

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 2024年 2月 28日

事業所名: カラフルよしの

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○				
	2	職員の配置数は適切であるか	○				・人員配置は適切に行っています
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○			・現在車いす等利用の児童は通所していないが、通所児童に合わせたバリアフリー化は随時検討していく方針
業務改善	4	業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			・アンケート結果や日頃の面談による保護者意見は、毎日のミーティングにて共有	・保護者から頂く意見はとても重要との認識拡充し、常に職員全員が情報共有し、その対応にバラツキが出ないよう努めて参ります
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				・HP掲載は行っているが、保護者宛その周知に努めていく
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○				
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○				
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			・活動の重要度は高く、児童が様々な経験ができるよう立案に注力している	・保護者や児童の意見も広く聞き、今後も様々な活動立案に努力致します
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			・状況に応じた活動や支援実施には注力している	
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○				
	15	支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			・打ち合わせ実施	
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			・振り返り実施	・児童の些細な変化を見逃すことの無いよう、当日中に振り返りを行い、職員間の情報共有を継続して参ります。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○				
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○				
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	○					

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関 や保護者との 連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○				・児童発達支援管理責任者が参加し、意見交換を行っている
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○				
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○		・医療ケアが必要な児童は現在のところ受入れしていません
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○				
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				・今後発生する卒業生については、障害福祉サービス事業所との連携を徹底し、スムーズな移行ができるよう支援して参ります
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○				
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○				
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○				
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○				
29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○				・保護者支援は児童支援そのものとの意識拡充を図っている	
保護者への 説明責任等	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○				
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○				
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○		・コロナ感染にて父母会や父母参加イベント開催が難しい状況であったが、今後は感染状況を鑑み、定期的に開催できるよう努めていく方針
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○				
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○				
	35 個人情報に十分注意しているか	○				・施設及び鍵管理の徹底 ・個人情報取扱業者として、今後も一層管理に注力していくもの
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○				
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○		・コロナ感染にてイベント開催が難しい状況であったが、今後は感染状況を鑑み、定期的に開催できるよう努めていく方針

	チェック項目	はい	どちらとも いえなし	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の 対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			・全マニュアルはHPIに掲載済み	・策定済みマニュアルがHPI掲載されていることを、改めて保護者宛周知していく方針
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○				
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			・虐待防止については優先度の高い管理項目としており、研修・職員同士の管理に努めている	・虐待の理解を全職員に浸透させ、その防止については事業所としても全力を挙げて臨んでいく方針
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				・身体拘束等を行う支援は実行致しません
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				・アレルギーに関する情報は、職員が知る事が無いよう掲示をしております。また随時面談時に聞き取りを継続し、その情報は刷新及び共有致します。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)